■ 今までリモートモードで使用していたが急にプログラムの起動が遅くなった

FAQ No. : F	AQ2001-003 DOC Rev. : 1.1 公開日 : 2008/06/05	
対象 Version	スペクトルナビゲータまたはガンマスタジオすべてのバージョン	
対象 MCA	MCA 全般	
キーワード	ード MCA 通信管理プログラム、Mcb Configuration プログラム、 クリーンナップ、リモート/ローカルモード	

【ご注意】

・この文書は、お客様の所有される環境で発生する可能性のある事象に対する一般的な対応策を記述しております。

症状

・特定の環境では対応策が適当ではない場合も予想されます。

・対応策に関して弊社が保証あるいはサポートを付加するものではございません。

通信対象の MCA を変更したら、なかなかプログラムが起動しない。 プログラム起動時に英語のエラーメッセージが表示される。

原因	
通信対象の MCA が登録されていない I 「Mcb Configuration プログラム」で MCA の情報を 獲得できず通信が行えません。	この場合、タイムアウトするまで応答がなくなりますが、しばらく待つとローカルモードとして起動します。
通信対象の MCA が登録されていない II 「Mcb Configuration プログラム」で MCA の情報を 獲得できず通信が行えません。	 リモートモードとして起動するためには、以下の手順で通信対象のMCAを登録します。 「MCA通信管理プログラム」を起動します。 通信対象 MCA の「使用」ボタンを押します。 (下図は TCP/IP 通信の場合) 必要ならば通信パラメータを設定します。 「クリーンナップ」ボタンを押し、メッセージの指示に従って「はい」→「実行」ボタンを押してワークファイルのクリーンナップを行います。 「 ● 登録終了 ■ 」ボタンを押してプログラムを終了させます。 (5) 「 ■ 登録終了 ■ 」ボタンを押してプログラムを終了させます。 (本) 「な」「な」「な」」「な」」「な」」「な」」「な」」「な」」「な」」「な」」「

通信対象の MCA が登録されていない II 「Mcb Configuration プログラム」で MCA の情報を 獲得できず通信が行えません。	<前ページからのつづき> (6)「Mcb Configuration プログラム」を起動し、通信対象の MCA を自動検索させます。(数秒~数分かかる場合があ ります。) (7) 正常に検索されると、検索結果リストが表示されます。 (8)「Renumber All」ボタンを押し、検索結果リストにシーケンシャル番号をつけます。 (9)「Close」ボタンを押してプログラムを終了させます。 Configure Instruments Version 604 Number & Description <u>1 TKSEG125 MCB 491-1</u> 2 TKSEG125 MCB 491-3 4 TKSEG125 MCB 491-3 4 TKSEG125 MCB 491-3 5 TKSEG125 MCB 491-3 8 TKSEG125 MCB 492-4 B T
通信対象の MCA は登録されているが、 使用していない MCA の情報が残っている	 以下の手順で、使用しなくなった MCA の情報を削除します。 (1)「MCA 通信管理プログラム」を起動します。 (2)「クリーンナップ」ボタンを押し、メッセージの指示に従って「はい」→「実行」ボタンを押してワークファイルのクリーンナップを行います。 (3)使用しなくなった MCA の「使用」ボタンを解除します。 (4) TCP/IP の場合、使用しなくなった MCA の IP アドレスを「MCA IP 登録ファイル」リストから削除します。 (5)「■登録終了■」ボタンを押してプログラムを終了させます。 (5)「■登録終了■」ボタンを押してプログラムを終了させます。 (5)「■登録終了■」ボタンを押してプログラムを終了させます。 (6)「Mcb Configuratio プログラム」を起動し、通信対象の MCA を自動検索させ、登録します。 (前ページの(6)~(9)と同様) ※以上の操作はスペクトルナビゲータまたはガンマスタジオを終了してから行ってください。
通信対象 MCA の電源が入っていない、 または電気的に接続されていない	ケーブル類の接続を確認し、電源を入れます。
MCA との通信に使用するインターフェイス ドライバがインストールされていない	インターフェイスドライバをインストールします。